

平成23年度 第7回 桔梗が丘自治連合会 議事録	
日 時	平成24年1月21日(土) 19:30~21:05
場 所	桔梗が丘公民館 大会議室
出 席 者	区長・自治会長 20名 (別紙記載) 欠 席 小坂、植野、中谷、矢頭。 自治連合協議会・阪本。消防分団班長・田合。 事務局・山中、松村。
名張消防団蔵持分団桔梗が丘班団員募集について	大垣副代表幹事が司会を務め、会議が始まった。 辻森代表幹事から、時候の挨拶と、昨年は各地域で各種の行事等を活発に実施していただき感謝する、今年も健康に留意して、引き続きご協力をお願いすると挨拶があった。 大垣副代表幹事から、決議事項の審議の前に、消防団からのお願いと、報告事項を1件させていただくと述べ了承された。 田合名張消防団蔵持分団桔梗が丘班長から、団員の募集について概ね次のような報告と依頼があった。 ・昨年1年間は皆さんのお陰で意義ある活動が出来た。本年度も残り3ヶ月足らずとなったがよろしくをお願いをする。 ・活動報告としては昨年末の12月29日、30日の2日間、初めて桔梗が丘公民館を拠点にして年末警戒を実施した。 ・本日は、団員募集の協力を改めてお願いに参上した。又1月の回覧で募集チラシの各戸配布に協力頂き有難うございました。 ・消防団の活動の内容と地域社会との関わりについて述べ、将来展望として現在の桔梗が丘班の分団への格上げと、桔梗が丘、桔梗が丘西、国道165号線以南の桔梗が丘南地域3箇所に班と装備庫を整備する構想を持っている。 ・現在入団が内定している方が2名(2番町、8番町)ある。 ・新規入団は平成24年4月1日付を考えているので、逆算して2月末までに勧誘をお願いしたい。 辻森代表幹事からも、消防団組織の重要性について述べ、

報告事項 1. 桔梗が丘地域ビジョンの推進について	勧誘の協力の依頼があった。 協議会・阪本企画運営委員長から、「先月の臨時総会で可決・承認された「地域ビジョン・ほっとまち桔梗が丘構想」を推進していくにあたり「ほっとまちプロジェクト推進チーム」を設置する事にした。推進チームの構成は、地域ビジョン策定チームのメンバーに広報委員会の野邊委員長、大垣副会長（総務委員会）に加わってもらうことになった。そして取り上げる事業の優先順位及び構想実現に向けての具体的手順の検討をしていく事としたい。」と述べた。 「本年度末までには具体的な事業の提案ができるよう、鋭意作業を進めていく、又この地域ビジョンは今後10年間かけて推進するものであり、冊子にまとめて事業の検討・推進に役立てて行きたいと考えている。」と報告があった。 辻森代表幹事から、「名張市の「地域づくり組織の活動支援」とも協働し進めていくことになるが、その一環で名張市が募っているビジョン説明会に手を挙げることにしている」と報告があった。
決議事項 1. 議事録署名人 2. 平成24年度以降の「敬老の日の行事」について	引き続き、辻森代表幹事が議長となり、議事の審議に入った。 本会議の議事録署名人に河合進氏、仁科昌之氏の2氏を指名することに決した。 協議会・高槻健康推進部会長から、平成24年度以降の「敬老の日の行事」について、別添え資料に基き概ね次のような説明と提案があった。 ・アンケートの集計結果の詳細な報告と説明。 ・桔梗が丘地区の今後の高齢者の構成の推移予想の説明。 ・6番町区長からの「敬老の日行事」についての提言（別添資料） 以上の報告と説明に引き続き、本年度以降の行事内容について次の3案が提案された。 第1案 「お祝い品（お菓子）」・・・70歳以上 「長寿記念品（商品券）」・・・70歳と88歳 金額は2,000円

	第2案 「お祝い品（お菓子）」・・・・・・75歳以上 「長寿記念品（商品券）」・・・・・・75歳と88歳 金額は3,000円 但し、平成23年度に贈呈した方は除き、次年度以降は同様に繰り下げる。 第3案 「お祝い品（お菓子）」・・・・・・75歳以上 「長寿記念品（商品券）」・・・・・・75歳 金額は3,000円 但し、平成23年度に贈呈した方は除き、次年度以降は同様に繰り下げる 議長はこの提案に対する、出席者の意見を求めた。 出席者の意見 高槻部会長は、「この事業に対する平成23年度の予算額は175万円である」と述べた。 ・予算額を減額して他の事業（高齢者のつどい等）に振り向けてはどうか。 ・お祝い品はお菓子以外でもいいのではないか。 ・8番町では、贈呈の意義を考えると、お祝い品（お菓子）は取り止めてもいいとの意見があった。節目の年に長寿記念品（商品券）のみ贈るのが良いとの意見であった。 ・形にとらわれず、内容をもっと簡略化して実施する方法を考えてはどうか。 ・高齢化、一人暮らし、老夫婦のみ等の世帯が多くなる中、年1回安否確認を兼ねて訪問することは意義がある。 ・第1案の節目の70歳の方を訪問するのは絆づくりの面から意味があると考え。そして、長寿記念品は88歳の方のみにしてはどうか。 ・長寿記念品が88歳のみではハードルが高いのではないか。 ・お祝い品（お菓子）、長寿記念品（商品券）とも、これを持って訪問することは意義のあることと考える。 ・これまでの意見は全て意義のある事と考える。問題は財政上のことが原因としてあるようなので、これをクリアすれば良いのではないか。 議長から、これまでの意見を集約すると、①年1回の訪問は継続する。②お祝い品（お菓子）を70歳もしくは75歳以上のどちらかにする、③財政面上どんな問題があるかの3点とな
--	---

報告事項 2. 災害時要援護者登録シートの様式変更について 3. 「ニュースポーツ世代間交流大会」の実施について	る。 高槻部会長から、「平成23年度の予算額175万円を根拠にして試算すると、第1案で今後4年間維持出来る。」と述べた。 ・予算額の増額は可能か。 ・単年度では難しい。現状は繰越金が多く少し余裕があるようになっているが。 ・第2案、第3案で財政上はどうか。 ・第1案より軽くなるが、中身も薄くなることを考えねばならないと思う。 ・第1案で4年間維持出来るのであれば、その方向が良い。 以上の意見交換の後、議長から、「今後4年間は「お祝い記念品」を70歳以上の方に、「長寿記念品」を70歳と88歳の方に贈呈。但し長寿記念品の商品券の額を2,000円とする」との提案があり、採決の結果全員異議無く、提案どおり承認、可決された。 大垣副代表幹事から、「このたび民生児童委員の方との話し合いの結果、シートの様式を配布した見本のように変更をした。変更の内容は記入者欄の個人名の記載と捺印を削除し、記入者を「本人」「家族」「自治会（区）長」「民生児童委員」とした。 各地域の必要枚数を配布してあるので、各民生委員の協力を得て、名張市に要援護の意思表示をされた方、及び新しく希望される方があれば作成していただきたい。作成された名簿は公民館で別途施錠保管をする。作成の目途は3月末とさせていただく」と報告があった。 協議会・高槻健康推進部会長から、平成24年3月24日（土）に実施予定の「ニュースポーツ世代間交流大会」の実施要綱について、別添え資料に基き概ね次のような説明と提案があった。 1. 実施日 平成24年3月24日（土） 2. 実施内容 <table border="0"> <tr> <td>場所</td> <td>桔梗が丘小学校グラウンド及び体育館</td> </tr> <tr> <td>時間</td> <td>午前9時から12時</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>グラウンドゴルフ、クロリティ（スポーツ輪投げ）、カローリング</td> </tr> </table> 3. 参加者 2月回覧で募集（参加予定大人80人、子ども20人）	場所	桔梗が丘小学校グラウンド及び体育館	時間	午前9時から12時	内容	グラウンドゴルフ、クロリティ（スポーツ輪投げ）、カローリング
場所	桔梗が丘小学校グラウンド及び体育館						
時間	午前9時から12時						
内容	グラウンドゴルフ、クロリティ（スポーツ輪投げ）、カローリング						

4. 地域代表者会議の報告	4. その他 参加賞、ホールインワン、リンガー賞を用意。 辻森代表幹事から、昨年12月の定例地域代表者会議について次の3点の報告があった。 1. 「空き屋等の適正管理に関する条例」の制定について。 名張市では、現在市内の空き屋等の現状について調査したところ、資料に記載されているような状況にある。この状況と市民から寄せられた相談、苦情等に鑑み、清潔で安全な市民生活を確保するため、空き屋等の所有者の責務を明確にし、改善に向けた指導等を的確に行うことができる条例の制定が必要と判断した。そこで、資料項目3～7に記載された要綱で平成24年3月を目途に条例の制定作業が進められている。 2. 平成24年2月から、景観まちづくり研修会が開催されることになり、地域ビジョン推進プロジェクトチームの鍛信義氏が参加されることになった。 3. 本日、名張市生活安全推進協議会防災部会の「防災研修会」が開催された。当地区から、防災委員の松尾氏、生活安全部会から吉野、山本氏、8番町の橋本区長と私（辻森）が参加した。 内容は、災害時の避難所設置についてのシュミレーションをゲーム形式で体験するものであった。我々の地区内でも実施することも今後検討したいと感じた。関連して先般各自治会（区）から提出された資料に基く名張市のハザードマップ2月初旬に出来上がってくると報告されている。
5. 桔梗が丘公民館・南公民館館長公募について その他 1. 「子どもを守る家」タペストリーの更新について	辻森代表幹事から、「現公民館長の森永憲二氏が本年度末で1期3年の任期満了となる。年末から再任の依頼をしてきたが、辞任の意思が固いため、平成24年度以降の館長を規定に沿って選任することになった。については皆さん方におかれても推薦者があれば是非ご協力をお願いしたい」と報告があった。 辻森代表幹事から、「子どもを守る家」タペストリーの更新について、前回の概要説明に引き続き次のような説明があった。 1. 当初に賛同いただいた方の名簿を配付してあるので、この名簿に基き更新の確認をしていただく。 2. 新たに協力をいただける方があれば、新規届出いただく。

2. 名張市地域環境推進員への活動報償費の支払いについて 3. 桔梗同友会との懇親会開催について 4. 「桔梗体操会のお知らせ」の回覧依頼について 4. その他の事項	3. 新しいタペストリーは2月中に出来挙がる予定なので、2月10日までに調査していただきたい。 松村事務局次長から「平成23年度の名張市地域環境推進員への活動報償費が交付されたので、本日配付をさせていただいた。各地区の推進員の方には、自治会(区)長よりお渡しをいただきたい。領収証は一人1枚で金額は7,000円となっているが、区長印の領収をお願いしたい」と述べた。 山中事務局長から、「1月5日の回覧書類配付時に案内した桔梗同友会との懇親会の開催案内を再度配付してあるので、出欠の返事をお願いしたいと」述べた。 大垣副代表幹事から、「桔梗体操会の小坂世話人から2月の回覧に入れていただきたいと依頼があったので、ご協力いただきたいと」述べた。 大垣副代表幹事から、「3番町の小坂自治会長から、公園整備に伴って購入した金木屋の苗木が余っているので、希望の地区があれば連絡いただきたい」と述べた。 引き続き、今年で任期切れの代表者の方を確認したところ、ほとんどの地区が挙手した。 辻森代表幹事から、追加で①2月18日滋賀県・東近江市からの視察団を受け入れた事。②ごみネットを名張市から追加分90枚を確保したと報告があった。 引き続き、「私の代表幹事(協議会会長)の任期は、前任の小澤正弘氏の残存期間(1年間)となっているので、改めてご検討をお願いすることになると思う。その際はよろしく願いたい」と述べた。 山中事務局長から、「桔梗が丘公民館は電気設備工事の為、平成24年3月16日(金)から20日(火・祝)までの5日間休館となるので、ご理解、ご協力をお願いしたい」と述べた。 3月17日(土)の定例自治連合会はこの工事期間中となるが代替開催の要領は次回決定することになった。
---	--

大垣副代表幹事から、「来月の定例会で、平成24年度の各地区の代表者、協議会評議員、役員等の選任届けの用紙を配布する予定をしているので、ご協力よろしくお願ひしたい」と述べた。

以上で審議は終了した。

議長 辻森保蔵 (印)

議事録署名人 河合 進 (印)

議事録署名人 仁科昌之 (印)

次回開催 平成24年2月18日(土) 19:30

桔梗が丘公民館 大会議室